

65歳からの肺炎予防



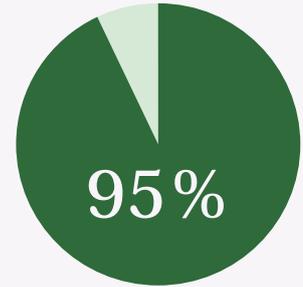
～高齢者の肺炎球菌感染症の定期接種をうけませんか～

肺炎とは、細菌やウイルスなどの感染が原因となる病気です。

日常かかる肺炎で最も多い原因菌は肺炎球菌です。からだの抵抗力（免疫力）が弱まったときに感染しやすくなり、高齢になると肺炎を起こしやすくなります。また、肺炎は一年中かかる可能性があります。

肺炎予防のためにも、ぜひ予防接種をうけましょう。
※肺炎球菌の予防接種公費助成の対象となるのは一生に1度だけです。

肺炎で亡くなるかたの約95%が65歳以上



平成30年度 定期予防接種の対象者		市独自の制度
満60～64歳	身体障害者手帳1級程度(内部疾患に限る)	満65歳以上で定期予防接種に該当しない方
65歳	昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生	
70歳	昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生	
75歳	昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生	
80歳	昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生	
85歳	昭和 8年4月2日生～昭和 9年4月1日生	
90歳	昭和 3年4月2日生～昭和 4年4月1日生	
95歳	大正12年4月2日生～大正13年4月1日生	
100歳	大正 7年4月2日生～大正 8年4月1日生	
接種場所	茨城県内協力医療機関	
助成額	3,000円(生涯1回限り)	
助成期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日	

- ※過去5年以内に23価肺炎球菌ワクチンを接種していない方が対象です。
- ※市外での接種を希望される方は、必ず健康づくり推進課またはさしま窓口センターまでお越しく下さい。
- ※定期予防接種の対象者は、毎年変わります。

■お問合せ 健康づくり推進課 ☎ 0297(35)3121